

兵庫県医師会ドクターバンクだより

医療過疎地域の中核的病院と「身内による医業継承」？

数年前にマスコミで連日のように報道された医師不足問題も、新臨床研修制度が定着するとともに、特に都市部では余り聴かれなくなり一応沈静化したように思われます。診療科によってはまだまだ医師不足状態は続いています。地域の各病院が地域医療連携を行うことにより問題はそれなりに解決されております。即ち、以前のような数多くの診療科を揃えた百貨店の病院運営から、持てる診療科を活かし地域の各病院と連携し合うことで効率的に地域完結する時代に転換したと云えます。都市部のように多様な医療形態が揃っている地域では誠に合理的なシステムと云えます。最近では、どの病院にも「地域連携室」があり地域医療連携の中核的役割を果たしている状況を見ると時代の変革を感じます。

一方、都市部から遠隔の地にある「地域の中核的病院」では、まだまだ医師不足状態は解消されておらず、院長・事務長をはじめ、地域の首長さん達までが医師確保のために大学病院回りや、当ドクターバンクへのアプローチを積極的に続けておられます。しかし、病院は、医師不足と云いながらも、それなりに日常診療業務がこなされているのが実情で、定年を過ぎた元院長、役職医師が定年後も外来診療等を担当されて病院機能が維持されています。病院の元役職者はそれなりに病院に対する愛情をお持ちで帰属意識が強く、待遇は地域の自治体・組合により異なりますが、定年後も病院に長く勤務し貢献されているようです。即ち、病院における「身内による医業継承」とも云うべき状態が、医療過疎地域の病院を支えている実態は大いに評価されるべきでしょう。将来的には、都市部に医師過剰状態が到来すると予測されており、現在、医療過疎地域を支えておられる先生方が引退されるまでに医療過疎地に医師達が赴任し始めることを祈りたいものです。

ドクターバンク・コーディネーター Y.I.

兵庫県医師会ドクターバンク実績（累計）

求人施設数	求人数	求職者数	マッチング件数	成立件数
392	874	149	603	61

(注) 平成24年6月30日現在のデータを掲載。

<連絡先> TEL : 078-231-4114 (代表)

担当者：平松・森・安慶名

FAX : 078-265-2822 (専用)

e-mail : info@hyogo-doctorbank.com (専用)